

総理夫人 安倍昭恵校長 女性フォーラム

第2回『UZU^{うず}の学校 in AKITA』

ロンドン

秋田

多様な分野で、グローバルに活躍されている方々と共に考える

ニューヨーク

東京

テーマ 「女性 × 動く = 」 ～「今この私」と「これからの私」～



安倍 昭恵

UZUの学校 校長

日 時 2017年 2月18日(土)
12:30～16:30 (開場 12:00～)

会 場 秋田魁新報社 さきがけホール
(秋田市山王臨海町1-1)

参加費 3,000円 (第1部のみ) 定員200名
4,000円 (第1部+第2部) 定員60名
(高校生以下 2,000円 ※要学生証)
※ 当日受付にてお支払いいただきます

参加資格 49歳以下の女性で、UZUの学校の設立趣旨に賛同する方
(本校の条件に準じます)
<https://www.facebook.com/uzu.gakko/>

【第1部】 12:30～15:00

- 開会 主催者挨拶
- 安倍昭恵校長講演
- パネルディスカッション
(パネリストの活動紹介発表、質疑応答)

※ 開場は12:00からとなります

※ 第1部のみの参加の方は15:00でのご退場
となりますのでご承知おきください。

【第2部】 15:10～16:30

- ワークショップ (4つのテーマ別に分かれて行います)
- グループ発表
- 総評・総括・記念撮影
- 閉会

※ ワークショップでは、パネリストの方々と共に昭恵校長
も参加されます。一緒に話し合うことのできる貴重な
機会になると思います。

■ 申込方法 (①～③のいずれかの方法にてお申込み下さい)

- ① FAX 裏面の応募用紙にご記入の上、送信いただきますようお願い致します。▶ FAX 0182(25)3938
- ② ハガキ 氏名、住所、連絡先電話番号、年齢、ご職業、参加希望(第1部のみ or 第1部+第2部)
をご記入のうえ下記宛先までご応募下さい。
〒013-0102 横手市平鹿町醍醐字上狐淵57番地1 UZUの学校秋田事務局 宛
- ③ メール oku@sail-on-japan.com 宛に上記項目をご入力の上送信下さい。

申込期日: **平成29年2月8日(水)**

※ 当選された方には、当選ハガキにてご連絡させていただきます。(当選ハガキが入場券となりますので当日お持ちください)
※ 応募多数の場合には、抽選とさせていただきますので予めご了承ください。
※ 第1部+第2部両方応募された方でも、第1部のみの当選となる場合もございますのでご了承ください。

パネリスト



安倍 昭恵

安倍晋三内閣総理大臣 夫人
株式会社 team A 代表取締役

1962年東京生まれ。
1987年第97代内閣総理大臣・安倍晋三氏と結婚。
2012年神田にこだわりの食材を使った居酒屋「UZU」を開店。
その他、ミャンマーの寺子屋支援、コメ作り、女性のためのUZUの学校など教育や食の振興に力を入れている。



井植 美奈子

株式会社井植インターナショナル 代表取締役
一般社団法人セイラーズフォーザシー日本支部 理事長

米国ロックフェラー財団会長 ディビッドロックフェラーJr. 夫妻の海洋環境保護教育活動の日本支部を立ち上げ、持続可能な海洋資源の消費を促進するため、日本独自の「ブルーシーフードガイド」プロジェクトを始動させる。このプロジェクトが米国 The David and Lucile Packard Foundation、英国Jonathan Swire fund、日本財団 からの支援を得て国際的協働に発展している。



池内 ひろ美

一般社団法人日本女子力推進事業団 代表理事

1961年生まれ。家族問題評論家。八洲学園大学教授。内閣府後援女性活躍推進委員会理事。日本ベンクラブ会員。著作31作品。家族問題について3万5000件を超える相談を受け、主宰する「東京家族ラボ」では、精神科医・弁護士・心理カウンセラー等の専門家と協力しカウンセリング、ワークショップ、研究会等を開く。代表理事を務める「一般社団法人日本女子力推進事業団 (Girl Power)」では、途上国少女の支援と、国内被災地での女性支援活動を行っている。



藤本 あゆみ

一般社団法人at Will Work 代表理事

大学卒業後、2002年キャリアデザインセンターに入社。求人広告媒体の営業職を経て入社3年目に当時唯一の女性マネージャーに最年少で就任。2007年4月、結婚を機に退職し、グループに転職。代理店渉外職を経て営業マネージャーに就任。女性活躍プロジェクト「Women Will Project」のパートナー担当を経て、2016年5月、一般社団法人at Will Workを設立。



猪熊 真理子

OMOYA Inc. 代表取締役
一般社団法人 at Will Work 理事
一般社団法人 全日本伝統文化後継者育成支援協会 役員

2007年(株)リクルートに入社。「ゼクシィ」や「Hot Pepper Beauty」などの事業で事業戦略、ブランドプロモーション戦略、マーケティングなどに携わる。2014年3月に株式会社OMOYAを設立。主に女性消費を得意とした、経営・ブランドコンサルティングや企画マーケティング、組織のダイバーシティーマネージメント改革、企業内の女性活躍推進などを行う。社会人女性の学びの場「女子未来大学」ファウンダー。



橋本 清美

Dojima Sake Brewery UK & CO. CEO

大阪市出身。堂島麦酒醸造所はご主人の橋本良英さんが設立。その経験やノウハウを活かして国内のみならず韓国やミャンマーの醸造会社を支援。2015年英国貿易投資総省のサポートにより、英国で初めて日本酒の醸造所を開設。子ども6人を連れて家族でミャンマーに13年移住。その後英国に移り、日本酒振興と日本文化発信の為にヨーロッパ初の醸造所をケンブリッジに建設中。セールス、マーケティングを担当し日本と海外を繋ぐ架け橋として活動している。



斉藤 永吉

株式会社北都銀行 取締役頭取

内閣府「女性が輝く先進企業表彰」2014年度(初年度)最高賞の内閣総理大臣表彰を受賞。女性の活躍を積極的にサポートし、女性管理職・従業員比率向上に成功。今後の成長のためには、行員の半数を占める女性が持つ感性や優しさなどの力が必要だという考えをトップから発信。商業施設内に新店するインスタブランチ (ISB) の展開や、企業内保育施設の運営開始などを実施。意識改革のため、男性の育児休暇取得率100%も目指す。



首藤 郷

株式会社こめたび 代表取締役

東京生まれ、東京育ち。2014年より秋田へ移住。小さなころから家族の仕事場が秋田であったことが縁で東京と秋田を行き来していた。秋田の自然、食、文化に魅せられ「こめたび」に首都圏応援団として関わるようになり、2009年より代表をつとめる。『「こめ」と「たび」で人と人をつなぐ』をテーマに、スーパースター農家と名付けた秋田の生産者の米を「こめたび米」としてブランド化。同時に、消費者が生産者と産地を訪ねる旅の企画を行っている。

主催者

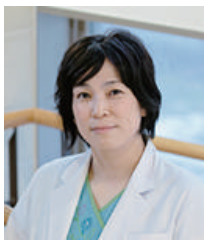


奥 真由美

UZUの学校秋田事務局 代表
一般社団法人 Sail On Japan 代表理事

秋田市生まれ。学習塾プライムスクールを開校して19年。学習相談・子育ての悩みのカウンセリング・コーチングなども行う教師経験を経て、不登校の子ども達とミクロネシアの無人島に1ヶ月かけて航海し、その島に家を建てて暮らすといったサバイバルな冒険プロジェクトを実行。海と陸の生活を経て、様々な状況にある子ども達のサポートも行っている。

ファシリテーター



蓮沼 直子

秋田大学医学部准教授 皮膚科専門医

東京都出身。秋田大学医学部において女性医師支援ワーキンググループを立ち上げ、平成20年から先輩女性医師と語る女子医学生キャリアパス設計相談会を開催し、進路相談や仕事と家庭の両立等についてのアドバイス等を行う。平成22年には、提言してきた病児保育室や医学部の必修カリキュラムとしての男女共同参画の講義、キャリア教育が実現。現在は、臨床医としての仕事に加え、男女共同参画とキャリア教育の講義を医学生へ行っている。

FAX応募用紙

必要事項をご記入の上、このままFAXしてください。 ➡ FAX 0182 (25) 3938

ご氏名		
ご住所 〒		
電話番号 (連絡がつく電話番号)		
年 齢	歳	ご職業

どちらの参加を希望ですか (○を付けて下さい)	
第1部のみ	参加費 3,000円 (講演+パネルディスカッション)
第1部+第2部	参加費 4,000円 (講演+パネルディスカッション+ワークショップ)
メールで応募される方は下記のメールアドレスまで 応募用紙同様の内容をご記入の上お申込み下さい。	
E-mail oku@sail-on-japan.com	

※今回の応募につきましては女性限定とさせていただきます。 ※当選された方にはハガキにて通知致します。